

脳卒中患者の機能回復のための 基本ハンドリング



2012年12月

誠愛リハビリテーション病院

林克樹

座位から立ち上がりのKey points

靴下を着脱する際のバランス

靴下を履く

Central Postural
Control Mechanism

Postural tone

Reciprpcal Innervation

Patterns

Sensory and Prploceptive
controls



正常中枢性姿勢制御機構

Central Postural Control Mechanism

中枢神経による姿勢調節メカニズム

姿勢トーン

Postural Tone

相反神経支配

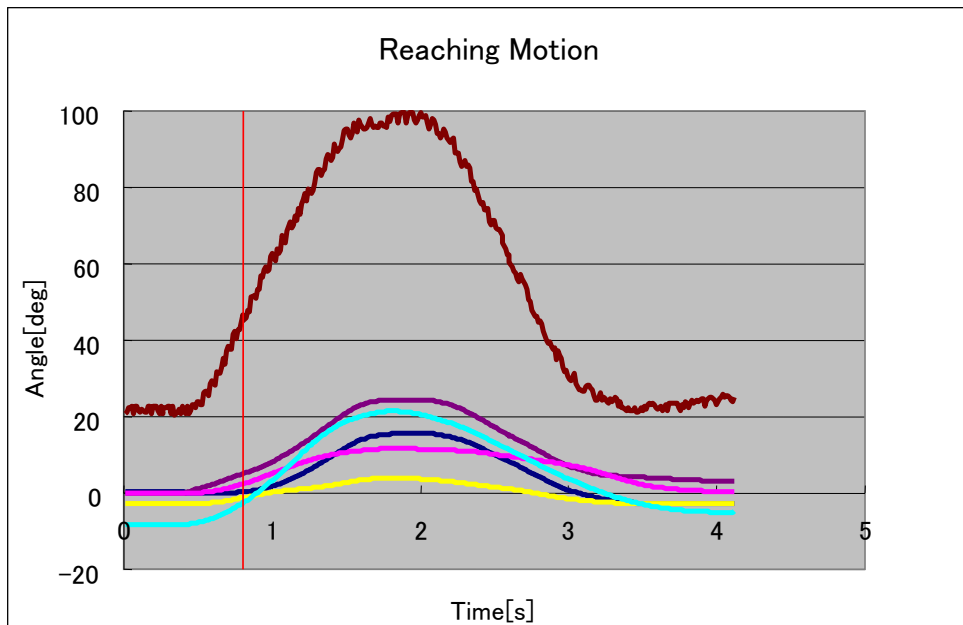
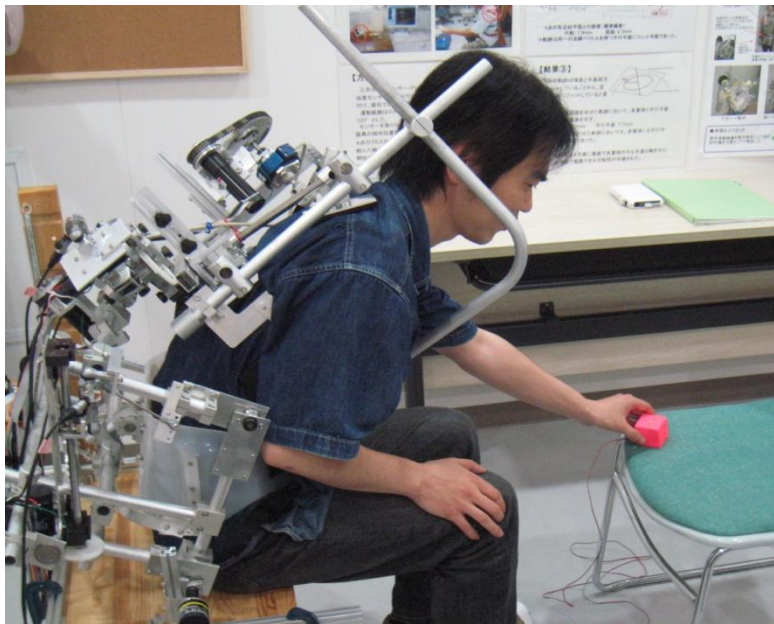
Reciprocal Innervation

多様な運動パターン
Movements

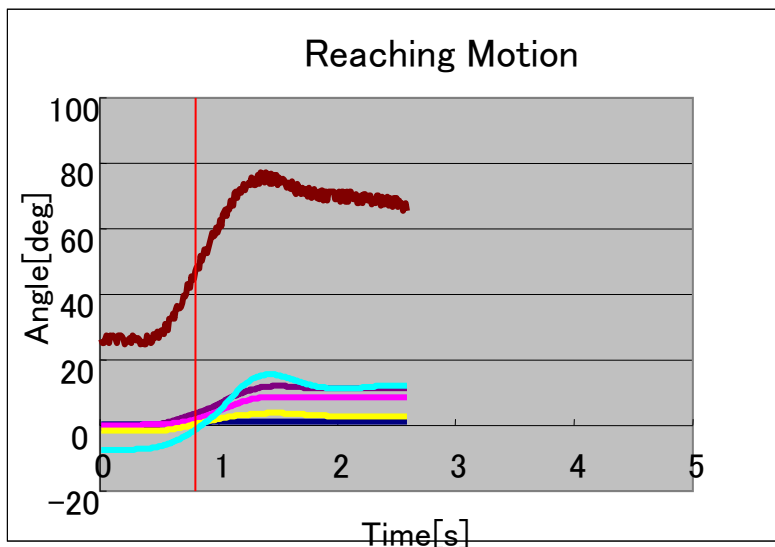
Various Selective

Sensory and Proprioceptive Controls

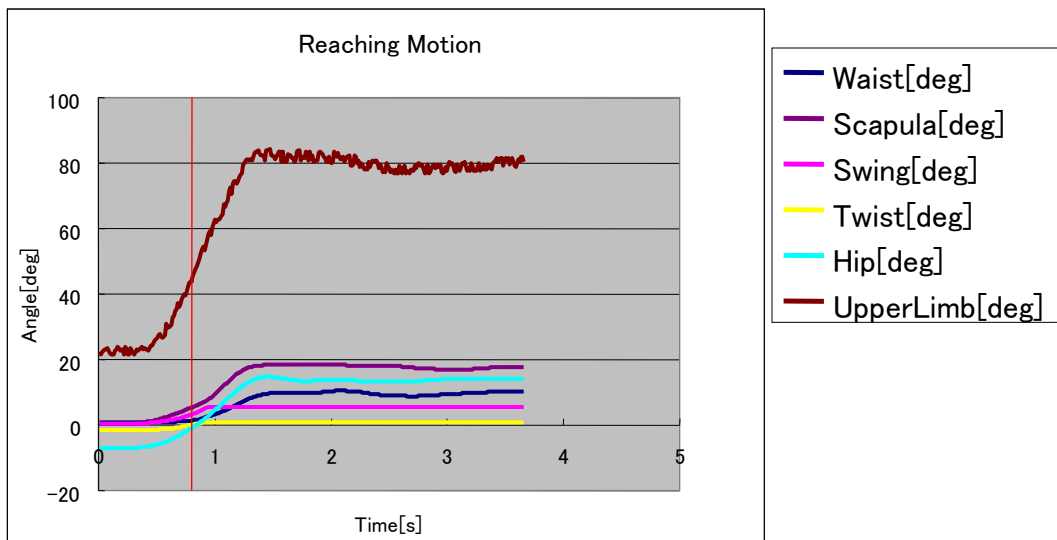
誠愛リハビリテーション病院と九州大学大学院工学研究院機会工学部との共同研究より



正常な到達把持動作



体幹屈曲制動



体幹回旋制動

- Waist[deg]
- Scapula[deg]
- Swing[deg]
- Twist[deg]
- Hip[deg]
- UpperLimb[deg]

実際の問題解決に目を向け取り組む

① ゴールセッティング

患者は何がしたいか
何ができるか

② ゴールに必要なコンポーネントを分析し、どのようなコンポーネントが足りないか探す、今日できるコンポーネントを探す

③ メインの問題を明らかにする

④ 患者の治療姿勢・課題を探す

⑤ 患者の学習の過程を探す、学習のプロセスを考える

⑥ メジャメントを見つける(患者にとって適切か? ゴールに向かった評価を探す)

⑦ 患者がどう理解しているかチェックする

座位からの立ち上がりの Key Points of control

